



「教師も学ぶ」
 年に三回行われる防災訓練
 担任から
 避難の方法や流れを聞き
 第一回目の防災訓練開始
 『訓練を開始します』と
 放送が流れ
 緊急地震速報が流れる
 ガタガタと椅子を引く音
 そして音が止んだ
 雨の音だけが中庭に響く
 そして放送が流れ
 『南館廊下に避難』と指示
 教師が要所に立ち
 生徒を誘導
 最低限の音しかない避難
 確認事項を聞いた後
 一年生を対象に
 七宝北中の防災講話
 少しずつ学校に慣れてきた
 一年生は意欲的に
 講話に参加
 『理科室で見ました』
 『避難救助袋を
 経験しました』
 『強く押すとすごい
 音がするんです』と
 年に三回のこの訓練は
 生徒のみならず
 教師も学ぶ大切な訓練
 たった一つしかない
 一番大切な命を
 噛み締める訓練

防災訓練 4月17日(月)

